

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2028年10月6日まで（2018年10月9日設定）	
運用方針	チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います（なお、不動産投資信託証券に投資を行う場合があります。）。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。） </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

チャイナ・イノベーション・オープン

第4期（決算日：2020年10月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「チャイナ・イノベーション・オープン」は、去る10月20日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			株組 入比	式率	株先 物比	式率	純資 産額
		税分	込配	み金 期騰 落					
(設定日)	円		円		%	%	%	百万円	
2018年10月9日	10,000		—		—	—	—	300	
1期(2019年4月22日)	11,823		0		18.2	95.3	—	394	
2期(2019年10月21日)	10,983		0		△ 7.1	96.0	—	353	
3期(2020年4月20日)	12,487		0		13.7	94.1	—	403	
4期(2020年10月20日)	17,270		0		38.3	96.2	—	651	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	基準価額		株組 入比	式率	株先 物比	式率
		騰	落率				
(期首)	円		%		%		%
2020年4月20日	12,487		—		94.1		—
4月末	12,661		1.4		93.7		—
5月末	12,629		1.1		93.1		—
6月末	14,518		16.3		92.0		—
7月末	15,494		24.1		96.0		—
8月末	16,644		33.3		93.4		—
9月末	16,184		29.6		95.9		—
(期末)							
2020年10月20日	17,270		38.3		96.2		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

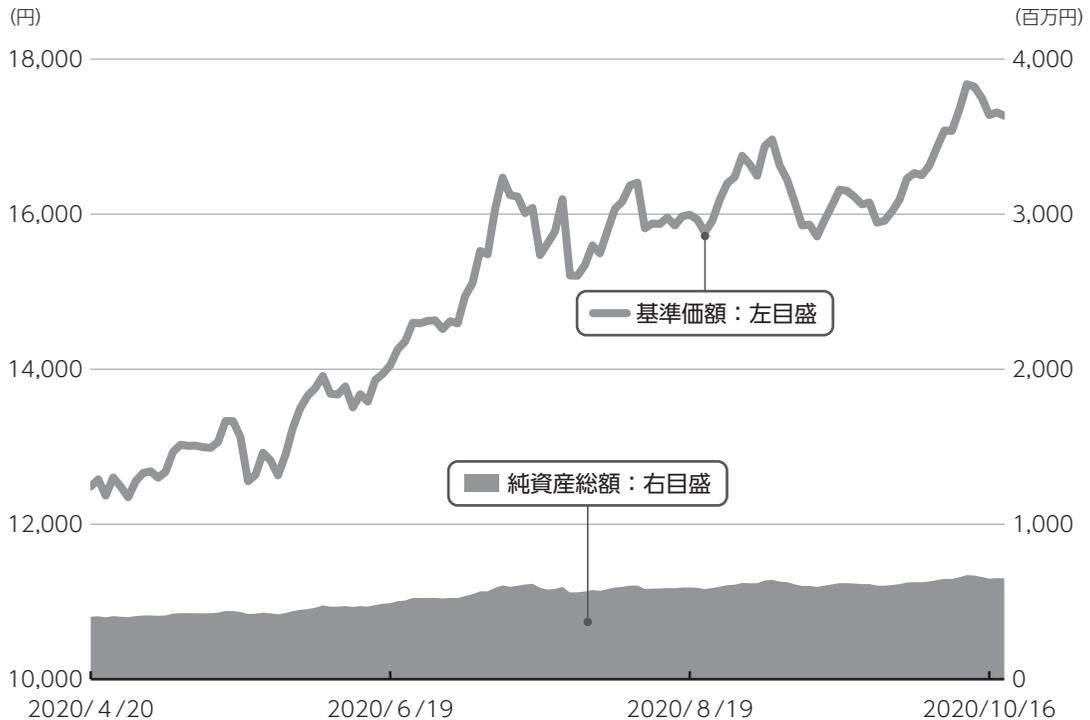
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第4期：2020年4月21日～2020年10月20日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第4期首	12,487円
第4期末	17,270円
既払分配金	0円
騰落率	38.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ38.3%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

組入銘柄である、工場自動化に必須な産業用自動制御製品を手掛けるSHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-Aやデータ量拡大の恩恵を受けるデータセンター運営のGDS HOLDINGS LTD - ADR、Eコマース事業を中心としたインターネット企業大手のALIBABA GROUP HOLDING-SP ADRなどの株価が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

第4期：2020年4月21日～2020年10月20日

投資環境について

▶ 株式市況

香港及び中国本土株式市況は上昇しました。

香港株式市況（ハンセン指数）及び中国本土株式市況（CSI 300指数）は上昇しました。ハイテク分野を巡る米中対立激化への警戒感から下落する局面もみられたものの、製造業購買担当者指数（PMI）などの経済指標が改善傾向を示したことが好感されたほか、中国人民銀行（中央銀行）による資金供給により、景

気回復が継続するとの見方が強まり上昇しました。

▶ 為替市況

香港ドルは円に対して下落する一方、中国人民元は上昇しました。

香港ドルは、連動する米ドルに連れて円に対して下落しました。一方、中国人民元は、良好な中国の経済指標などを背景に円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ チャイナ・イノベーション・オープン

チャイナ・イノベーション マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

▶ チャイナ・イノベーション マザーファンド

中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資し、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。

銘柄選定にあたっては、Eコマース事業を中心としたインターネット企業や、データセンターの運営を手掛ける企業、利用者数が10億人を超えるコミュニケー

ションアプリを運営するインターネット企業への重点的な投資を継続しました。

ポートフォリオの保有銘柄数は、概ね30-35銘柄程度で推移させ、期末は34銘柄としました。

企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の入れ替えや組入比率の調整を行いました。その結果、CHINA COMMUNICATIONS SERVI-Hなどを全売却する一方、WUXI BIOLOGICS CAYMAN INCなどを新規購入しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期 2020年4月21日～2020年10月20日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	7,269

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ チャイナ・イノベーション・オープン

引き続き、チャイナ・イノベーション
マザーファンド受益証券を主要投資対象
として運用を行います。

これまでと同様、マザーファンドの組入
比率を高位に保つ方針です。

た企業業績を背景に、中長期的には香
港・中国株式市況は回復に向かうと見て
います。

株式組入比率については、概ね90%以上
の水準を維持する方針です。

▶ チャイナ・イノベーション マザー ファンド

引き続き、中国の株式等を主要投資対象
とし、次の時代を創る中国のイノベー
ション企業に投資することで、主として
中長期的な値上がり益の獲得をめざして
運用を行います。

新型コロナウイルスの影響が懸念される
中、中国政府は景気への下押し圧力を和
らげるため積極的な政策を打ち出して
います。国務院（中央政府）が、内需の創
出に向けてインターネット通販などの
「新型消費」を促進する政策意見を発表
したほか、巨額投資による景気対策の一
環として原子力発電所の建設プロジェク
トを認可するなど、習近平指導部は景気
を安定化させる姿勢を鮮明にしており、
これらを受けて企業業績も回復に向かう
と予想しております。引き続き、米中摩
擦や世界各地での新型コロナウイルスの
感染拡大によるグローバル経済の不透明
感は波乱要因として残るものの、こうし

2020年4月21日～2020年10月20日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	129	0.855	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(62)	(0.414)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(62)	(0.414)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	13	0.088	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(13)	(0.088)	
(c) 有価証券取引税	3	0.023	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.023)	
(d) その他費用	8	0.056	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(8)	(0.050)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(1)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	153	1.022	

期中の平均基準価額は、15,074円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

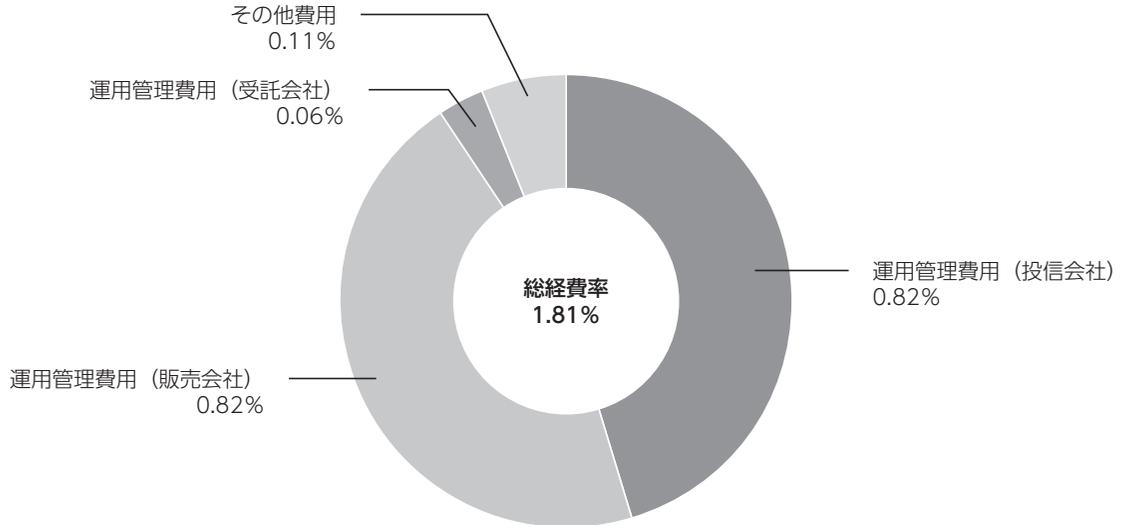
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.81%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月21日～2020年10月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千口 78,019	千円 120,375	千口 29,869	千円 47,906

○株式売買比率

(2020年4月21日～2020年10月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	チャイナ・イノベーション マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	214,833千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	494,566千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.43

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月21日～2020年10月20日)

利害関係人との取引状況

<チャイナ・イノベーション・オープン>

該当事項はございません。

<チャイナ・イノベーション マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	%	うち利害関係人との取引状況 D	D/C	%
為替直物取引	百万円 98	百万円 26	% 26.5	百万円 18	百万円 6	% 33.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年4月21日～2020年10月20日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 300	百万円 —	百万円 —	百万円 300	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年10月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千口 310,937	千口 359,086	千円 645,099

○投資信託財産の構成

(2020年10月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
チャイナ・イノベーション マザーファンド	千円 645,099	% 98.3
コール・ローン等、その他	11,320	1.7
投資信託財産総額	656,419	100.0

(注) チャイナ・イノベーション マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(635,806千円)の投資信託財産総額(645,115千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.59円	1 香港ドル=13.62円	1 オフショア元=15.82円	
------------------	---------------	-----------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	656,419,783
コール・ローン等	11,320,076
チャイナ・イノベーション マザーファンド(評価額)	645,099,707
(B) 負債	4,787,964
未払解約金	153,648
未払信託報酬	4,625,120
未払利息	6
その他未払費用	9,190
(C) 純資産総額(A-B)	651,631,819
元本	377,324,659
次期繰越損益金	274,307,160
(D) 受益権総口数	377,324,659口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,270円

<注記事項>

- ①期首元本額 322,828,322円
 期中追加設定元本額 108,330,191円
 期中一部解約元本額 53,833,854円
 また、1口当たり純資産額は、期末17,270円です。

○損益の状況 (2020年4月21日～2020年10月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,323
受取利息	22
支払利息	△ 1,345
(B) 有価証券売買損益	158,476,261
売買益	173,237,064
売買損	△ 14,760,803
(C) 信託報酬等	△ 4,634,310
(D) 当期損益金(A+B+C)	153,840,628
(E) 前期繰越損益金	64,871,738
(F) 追加信託差損益金	55,594,794
(配当等相当額)	(29,738,090)
(売買損益相当額)	(25,856,704)
(G) 計(D+E+F)	274,307,160
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	274,307,160
追加信託差損益金	55,594,794
(配当等相当額)	(29,844,947)
(売買損益相当額)	(25,749,847)
分配準備積立金	218,712,366

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2020年4月21日～ 2020年10月20日
費用控除後の配当等収益額	1,755,353円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	152,085,275円
収益調整金額	55,594,794円
分配準備積立金額	64,871,738円
当ファンドの分配対象収益額	274,307,160円
1万口当たり収益分配対象額	7,269円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

チャイナ・イノベーション マザーファンド

《第4期》決算日2020年10月20日

[計算期間：2020年4月21日～2020年10月20日]

「チャイナ・イノベーション マザーファンド」は、10月20日に第4期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第4期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として中国の企業の株式等に投資を行います（なお、不動産投資信託証券に投資を行う場合があります。）。 株式等への投資にあたっては、次の時代を創るイノベーションを見極め、未来をけん引する銘柄を選定します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	中国の企業の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
(設定日)	円		%	%	%	百万円
2018年10月9日	10,000		—	—	—	296
1期(2019年4月22日)	11,950		19.5	96.2	—	390
2期(2019年10月21日)	11,186	△	6.4	97.0	—	350
3期(2020年4月20日)	12,841		14.8	95.0	—	399
4期(2020年10月20日)	17,965		39.9	97.2	—	645

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	
				式 率
(期 首) 2020年4月20日	円 12,841	% —	% 95.0	% —
4月末	13,028	1.5	94.7	—
5月末	13,012	1.3	94.1	—
6月末	15,001	16.8	92.9	—
7月末	16,041	24.9	97.0	—
8月末	17,269	34.5	94.4	—
9月末	16,810	30.9	96.8	—
(期 末) 2020年10月20日	17,965	39.9	97.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ39.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄である、工場自動化に必須な産業用自動制御製品を手掛ける SHENZHEN INOVANCE TECHNOLOGY-A やデータ量拡大の恩恵を受けるデータセンター運営の GDS HOLDINGS LTD - ADR、Eコマース事業を中心としたインターネット企業大手の ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR などの株価が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

・香港及び中国本土株式市況は上昇しました。
香港株式市況（ハンセン指数）及び中国本土株式市況（CSI300指数）は上昇しました。ハイテク分野を巡る米中対立激化への警戒感から下落する局面もみられたものの、製造業購買担当者指数（PMI）などの経済指標が改善傾向を示したことが好感されたほか、中国人民銀行（中央銀行）による資金供給により、景気回復が継続するとの見方が強まり上昇しました。

◎為替市況

- ・香港ドルは円に対して下落する一方、中国人民元は上昇しました。
香港ドルは、連動する米ドルに連れて円に対して下落しました。一方、中国人民元は、良好な中国の経済指標などを背景に円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資し、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。
- ・銘柄選定にあたっては、Eコマース事業を中心としたインターネット企業や、データセンターの運営を手掛ける企業、利用者数が10億人を超えるコミュニケーションアプリを運営するインターネット企業への重点的な投資を継続しました。
- ・ポートフォリオの保有銘柄数は、概ね30-35銘柄程度で推移させ、期末は34銘柄としました。
- ・企業業績や株価動向を踏まえ、銘柄の入れ替えや組入比率の調整を行いました。その結果、CHINA COMMUNICATIONS SERVICEなどを全売却する一方、WUXI BIOLOGICS CAYMAN INCなどを新規購入しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、中国の株式等を主要投資対象とし、次の時代を創る中国のイノベーション企業に投資することで、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。
- ・新型コロナウイルスの影響が懸念される中、中国政府は景気への下押し圧力を和らげるため積極的な政策を打ち出しています。国务院（中央政府）が、内需の創出に向けてインターネット通販などの「新型消費」を促進する政策意見を発表したほか、巨額投資による景気対策の一環として原子力発電所の建設プロジェクトを認可するなど、習近平指導部は景気を安定化させる姿勢を鮮明にしており、これらを受けて企業業績も回復に向かうと予想しております。引き続き、米中摩擦や世界各地での新型コロナウイルスの感染拡大によるグローバル経済の不透明感は波乱要因として残るものの、こうした企業業績を背景に、中長期的には香港・中国株式市況は回復に向かうと見ています。
- ・株式組入比率については、概ね90%以上の水準を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年4月21日～2020年10月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 14 (14)	% 0.089 (0.089)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.023 (0.023)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	9 (8) (1)	0.055 (0.051) (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	27	0.167	
期中の平均基準価額は、15,600円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2020年4月21日～2020年10月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 40	千アメリカドル 395	百株 11	千アメリカドル 165
	香港	2,143 (72)	千香港ドル 4,162 (49)	5,439 (36)	千香港ドル 2,581 (49)
国	中国オフショア	516 (94)	千オフショア元 3,028 (一)	206	千オフショア元 1,077

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年4月21日～2020年10月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	214,833千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	494,566千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.43

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月21日～2020年10月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 98	百万円 26	% 26.5	百万円 18	百万円 6	% 33.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年10月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円			
BAIDU INC - SPON ADR	9	4	60	6,400		メディア・娯楽	
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	15	23	386	40,773		消費者サービス	
TAL EDUCATION GROUP- ADR	24	24	191	20,261		消費者サービス	
AUTOHOME INC-ADR	14	11	112	11,883		メディア・娯楽	
JD.COM INC-ADR	8	8	65	6,936		小売	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	15	18	555	58,668		小売	
GDS HOLDINGS LTD - ADR	50	64	527	55,719		ソフトウェア・サービス	
BILIBILI INC-SPONSORED ADR	—	12	52	5,575		メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	137	166	1,953	206,219		
	銘柄 数 < 比 率 >	7	8	—	<32.0%>		
(香港)			千香港ドル				
BYD CO LTD-H	30	30	385	5,246		自動車・自動車部品	
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	180	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	250	250	515	7,014		半導体・半導体製造装置	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	180	150	1,263	17,202		保険	
TENCENT HOLDINGS LTD	62	73	4,098	55,827		メディア・娯楽	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	130	146	1,972	26,864		耐久消費財・アパレル	
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	640	—	—	—		資本財	
SUNNY OPTICAL TECH	31	31	397	5,417		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	280	280	571	7,779		ヘルスケア機器・サービス	
HUA HONG SEMICONDUCTOR LTD	200	200	564	7,681		半導体・半導体製造装置	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	—	90	1,801	24,540		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PING AN HEALTHCARE AND TECHN	170	223	2,211	30,114		ヘルスケア機器・サービス	
GREENTOWN SERVICE GROUP CO L	1,500	1,440	1,332	18,141		商業・専門サービス	
CHINA TOWER CORP LTD-H	4,840	2,320	322	4,392		電気通信サービス	
MEITUAN DIANPING-CLASS B	65	65	1,683	22,929		小売	
HAIDILAO INTERNATIONAL HOLDI	80	80	429	5,851		消費者サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	8,638	5,378	17,547	239,003		
	銘柄 数 < 比 率 >	15	14	—	<37.0%>		
(中国オフショア)			千オフショア元				
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	4	4	679	10,751		食品・飲料・タバコ	
HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A	80	80	314	4,979		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	527	488	3,053	48,305		資本財	
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	131	157	1,445	22,864		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BEIJING EASPRING MATERIAL-A	291	291	1,497	23,686		素材	
BEIJING SHIJI INFORMATION -A	28	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
IFLYTEK CO LTD - A	48	48	169	2,684		ソフトウェア・サービス	
LUXSHARE PRECISIONIndustr-A	—	143	836	13,227		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	144	414	2,329	36,850		ヘルスケア機器・サービス	
NAVINFO CO LTD-A	78	78	117	1,858		耐久消費財・アパレル	
UNIGROUP GUOXIN MICROELECT-A	24	24	297	4,712		半導体・半導体製造装置	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	20	458	7,258		資本財	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(中国オフショア) SG MICRO CORP-A	百株 —	百株 12	千オフショア元 298	千円 4,719	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 1,356	株 数 1,760	11,497	181,896	
	銘 柄 数 < 比 率 > 10	12	—	<28.2%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 10,131	7,305	—	627,119	
	銘 柄 数 < 比 率 > 32	34	—	<97.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年10月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 627,119	% 97.2
コール・ローン等、その他	17,996	2.8
投資信託財産総額	645,115	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（635,806千円）の投資信託財産総額（645,115千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.59円	1 香港ドル=13.62円	1 オフショア元=15.82円
------------------	---------------	-----------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	645,115,909
コール・ローン等	11,069,163
株式(評価額)	627,119,287
未収入金	6,729,673
未収配当金	197,786
(B) 負債	5
未払利息	5
(C) 純資産総額(A-B)	645,115,904
元本	359,086,951
次期繰越損益金	286,028,953
(D) 受益権総口数	359,086,951口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,965円

<注記事項>

- ①期首元本額 310,937,538円
 期中追加設定元本額 78,019,382円
 期中一部解約元本額 29,869,969円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.7965円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

チャイナ・イノベーション・オープン 359,086,951円

○損益の状況 (2020年4月21日～2020年10月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,815,024
受取配当金	1,818,349
受取利息	76
支払利息	△ 3,401
(B) 有価証券売買損益	171,844,197
売買益	186,274,407
売買損	△ 14,430,210
(C) 保管費用等	△ 293,574
(D) 当期損益金(A+B+C)	173,365,647
(E) 前期繰越損益金	88,343,899
(F) 追加信託差損益金	42,356,228
(G) 解約差損益金	△ 18,036,821
(H) 計(D+E+F+G)	286,028,953
次期繰越損益金(H)	286,028,953

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。